

## 平成23年医療施設（静態）調査における オーダーメイド集計を行う際の仕様について

オーダーメイド集計の利用を希望する方は、この仕様に基づき「統計表作成仕様書」（様式第2号）を作成の上、「委託申出書」（様式第1号）等と一緒に窓口へ提出してください。

### 1 調査年次

平成23年分の調査データが利用可能です。

### 2 集計に使用するデータ

上記調査年次のデータのうち、活動中の施設についてのデータです。

※活動中の施設とは、全国の医療施設のうち、休止・1年以上休診中の施設を除いた施設をいう。

### 3 集計対象項目

集計対象項目は次のとおりです。

#### ○病院票

- ・施設数
- ・病床数（許可病床数、特殊診療設備、緩和ケア病棟）
- ・患者数（特殊診療設備、検査等の実施状況、緩和ケア病棟、緩和ケアチーム、放射線治療の実施状況）
- ・設置台数（検査等の実施状況、手術等の実施状況、放射線治療の実施状況）
- ・実施件数（在宅医療サービスの実施状況、手術等の実施状況）
- ・従事者数（診療科目別医師数、院内感染防止対策の専任担当者、分娩取扱従事者）

#### ○一般診療所票

- ・施設数
- ・病床数（許可病床数）
- ・患者数（検査等の実施状況、放射線治療の実施状況）
- ・設置台数（検査等の実施状況、手術等の実施状況、放射線治療の実施状況）
- ・実施件数（在宅医療サービスの実施状況、手術等の実施状況）
- ・従事者数（分娩取扱従事者、従事者数）

#### ○歯科診療所票

- ・施設数
- ・実施件数（インプラント手術の実施状況）
- ・病床数（許可病床数）
- ・従事者数

### 4 結果の表章及び秘匿処理について

- ・分類一覧の各項目について集計を行い、表章は実数とします。
- ・数値が存在しない場合は、「－」と表章します。
- ・集計数値から医療施設や人物が特定される恐れがある場合は、各集計数値を秘匿します。

### 5 オーダーメイド集計提供項目

- ・東日本大震災の影響により調査項目ごとに調査対象地域が異なりますので、詳細は「平成23年医療施設静態調査の調査項目別にみた変更状況」をご参照ください。
- ・利用可能な集計区分は、集計対象項目ごとに分類一覧に示す区分となり、集計区分の組み合わせ（クロス数）は合計が3次元までとなります。ただし、「病床の規模」（病院票）、「病床の有無」（一般診療所票）及び「診療科目（重複計上）」（病院票及び一般診療所票）を含む組み合わせの場合は5次元まで可能となります。

調査票の種類毎に利用可能な集計区分は以下のとおりです。

○病院票

3次元以下： 分類一覧の3項目以下

4次元： 分類一覧の病床の規模以外の3項目×病床の規模  
分類一覧の診療科目（重複計上）以外の3項目×診療科目（重複計上）

5次元： 分類一覧の病床の規模／診療科目(重複計上)以外の3項目×病床の規模×診療科目  
(重複計上)

○一般診療所票

3次元以下： 分類一覧の3項目以下

4次元： 分類一覧の病床の有無以外の3項目×病床の有無  
分類一覧の診療科目（重複計上）以外の3項目×診療科目（重複計上）

5次元： 分類一覧の病床の有無／診療科目(重複計上)以外の3項目×病床の有無  
×診療科目(重複計上)

○歯科診療所票

3次元以下： 分類一覧の3項目以下